

第2次君津市環境基本計画 令和3年度 実績報告書

君津市 経済環境部 環境保全課

は じ め に

「君津市環境基本計画」は、君津市環境保全条例（平成15年君津市条例第3号）第8条第1項の規定に基づき策定するもので、市民、事業者、市（行政）が互いに協力して、良好な環境を次の世代へ継承していくことを目的としています。

平成17年3月に策定した第1次計画が平成26年度で終了したことから、平成27年度から令和6年度までの10年間を期間とする第2次君津市環境基本計画を策定し、さらに積極的な取組を行っているところです。

この第2次計画では、本市の目指す環境像を「澄んだ空 清らかな水 緑あふれるまち きみつ」とし、その実現のための基本方針と環境問題に特化した具体的な取組を示しました。

ここに、令和3年度における取組結果と評価を公表いたします。

目 次

1	めざす環境像・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	取組実績の評価方法・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3	令和3年度取組実績集計表・・・・・・・・・・	2
4	各取組内容に対する実績と評価・・・・・・・・	3

1 めざす環境像

澄んだ空 清らかな水 緑あふれるまち きみつ

2 取組実績の評価方法

君津市環境基本計画では、良好な環境を保全し、次の世代に継承していくことを目的とし、その目標達成のために、市民、事業者、行政のそれぞれの取組を定めています。このうち、「行政の取組」については、項目ごとに担当課を指定し、事業の進捗状況を確認するとともに評価を行います。

評価は、A（実施）、B（一部実施）、C（未実施）の3段階で評価します。

3 令和3年度取組実績集計表

基 本 方 針	件数	A	B	C
① 澄んだ空を守ります【大気汚染】	3	3		
② 清らかで豊富な水資源を守ります【水質汚濁・地下水汚染】	5	5		
③ 快適な住環境を保全します【騒音・振動・悪臭・地盤沈下】	6	4	1	1
④ 緑あふれるまちへ再生します【山砂採取・残土埋立て・廃棄物最終処分場】	4	4		
⑤ 資源循環型のまちをつくれます【ごみ減量・リサイクル】	3	1	2	
⑥ きれいなまちをつくれます【不法投棄・環境美化】	5	2	1	2
⑦ 安心・安全なまちを目指します【放射性物質】	4	4		
⑧ 未来に向けた環境づくりに取り組みます【地球温暖化対策・省エネルギー】	4	4		
⑨ さまざまな生き物の住む環境を保全します【生物多様性・自然保護】	5	3	1	1
⑩ 環境への意識を育みます【環境学習】	3	2	1	
合 計	42	32	6	4

4 各取組内容に対する実績と評価

① 澄んだ空を守ります【大気汚染】

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
1	大気環境の常時監視を行います。	各種大気汚染物質の常時監視を行い、環境基準の達成状況を確認します。	環境保全課	市内4か所の大気測定局で大気の常時監視を行った。硫黄酸化物、窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の環境基準達成と、光化学オキシダントの環境基準未達成を確認した。	A
2	環境保全協定に基づき、臨海部事業場のばい煙等の監視を行います。	臨海部事業場への立入りをを行い、環境保全協定の遵守状況を確認します。	環境保全課	臨海部事業場（1事業場）へ年1回立入りをを行い、協定値が遵守されていることを確認した。	A
3	山砂の輸送に伴う粉じん等の調査を行います。	山砂採取に伴う浮遊粉じん量及び降下ばいじん量の調査を行います。	環境保全課	浮遊粉じん量（5地点）及び降下ばいじん量（8地点）を毎月1回測定した結果、山砂輸送の影響を受けない地点と比較して数値が高いものの、近年は横ばい傾向であることを確認した。	A

② 清らかで豊富な水資源を守ります【水質汚濁・地下水汚染】

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
1	河川・湖沼・海域の水質調査を行います。	小糸川、小櫃川、御腹川、亀山湖及び海域で水質調査を行い、環境基準の達成状況を確認します。	環境保全課	河川と湖沼で毎月1回、海域で年4回水質調査を行った。年間評価として、河川のBODは全地点で環境基準を達成したが、亀山湖のCODは全地点、海域のCODは1地点で環境基準を超過した。	A
2	環境保全協定に基づき、臨海部事業場の排水の監視を行います。	臨海部事業場への立入りをを行い、環境保全協定の遵守状況を確認します。	環境保全課	臨海部事業場（2事業場）へ年3回立入りをを行い、協定値が遵守されていることを確認した。	A
3	合併処理浄化槽への転換等、家庭での水質浄化対策の普及に努めます。	合併処理浄化槽設置者に対し、設置費等の一部を補助します。単独処理浄化槽からの転換を市民に周知します。	環境衛生課	合併処理浄化槽設置補助を行った。単独処理浄化槽や汲み取り便槽からの転換を広報掲載及び浄化槽清掃業者を通じて市民へ周知した。 補助実績：26件（うち新設13件、転換13件）	A

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
4	浄化槽の適正管理に関する啓発に努めます。	浄化槽の適正管理について、市民に周知します。	環境衛生課	浄化槽の適正管理について、市のホームページや窓口でのパンフレット配布により周知した。	A
5	有害物質による地下水汚染の浄化と監視を行います。	地下水の水質調査を実施し、市内の地下水の汚染状況を監視します。	環境保全課	内箕輪地区、外箕輪地区及び久留里地区の延べ 55 地点で年 4 回の地下水調査を行った。	A

③ 快適な住環境を保全します【騒音・振動・悪臭・地盤沈下】

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
1	工場騒音や航空機騒音等の調査、規制を行います。	工場や航空機の騒音調査を行い、規制基準や環境基準の遵守状況を確認します。	環境保全課	臨海地域の工場騒音（3 地点）を調査し、規制基準が遵守されていることを確認した。航空機の騒音調査については、コロナの感染状況を考慮した業務体制となったことから実施を見送った。	B
2	工場や事業場などの振動の調査、規制を行います。	工場や事業場などの振動の監視、規制に努めます。	環境保全課	特定施設の届出を受理し、振動発生施設の設置状況を確認した。 振動規制法 26 件 君津市環境保全条例 76 件	A
3	山砂輸送に伴う沿道の騒音、振動、交通量の調査を行います。	山砂輸送に伴う沿道の騒音及び振動の調査を行い、要請限度の達成状況を確認するとともに、交通量の把握に努めます。	環境保全課	コロナの感染状況を考慮した業務体制となったことから実施を見送った。	C
4	悪臭の発生源の特定に努め、原因者に指導を行います。	悪臭に関する公害が生じた際は、調査や指導を行います。	環境保全課	事業所が発生源の悪臭苦情が 5 件あり、調査及び指導を行った。	A
5	揚水施設の設置の規制を行います。	揚水施設の設置許可に係る審査や現地確認を行います。	環境保全課	揚水施設について、現地を確認し、許可等を行った。 揚水施設設置許可 1 件 許可条件の変更許可 23 件 揚水施設設置届出 1 件 揚水施設変更届出 1 件	A
6	地下水の過剰摂取を防ぐため、揚水量の調査を行います。	地下水の年間揚水量を調査し、地盤沈下の防止を図ります。	環境保全課	揚水施設の所有者に対し、揚水量報告書の提出を求め、年間の地下水揚水量を確認した。	A

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
7	地下水汚染対策に伴う地盤沈下を監視するため、水準測量を行います。	3 年に 1 回の頻度で実施しており、次回は令和 4 年度を予定しています。	環境保全課	令和元年度に実施し、次回は令和 4 年度の予定である。	—

④ 緑あふれるまちへ再生します【山砂採取・残土埋立て・廃棄物最終処分場】

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
1	事業者如山砂採取場跡地の復元・緑化を行うよう指導します。	跡地が適正に復元・緑化されるよう立入調査を行い、確認します。	経済振興課	採取場 13 か所の立入調査を行い、適正に復元・緑化されていることを確認した。	A
2	残土事業場と産業廃棄物最終処分場について、搬入状況の監視・調査を行い、適正な管理・運営がされるよう指導します。	定期的に事業場への立入り・パトロールを実施します。	環境保全課	残土事業の施工状況及び残土の発生場所について、適宜現地確認やパトロールを行った。産業廃棄物最終処分場については、週 1 回のペースで立入調査等を行った。	A
3	山砂採取場と残土事業場の排水の監視を行います。	定期的に山砂採取場及び残土事業場への立入りをを行い、排水状況を確認します。	環境保全課	事業場へ立入りをを行い、場内で適切に処理されていることを確認した。	A
4	水道水源条例に基づき、産業廃棄物最終処分場の排水の監視を行います。	放流水の水質検査を行います。	環境保全課	放流水の水質検査について、放射性物質及び塩化物イオンを毎月 1 回、重金属等の有害物質を年 1 回実施した結果、全ての項目で排水基準が遵守されていることを確認した。	A

⑤ 資源循環型のまちをつくれます【ごみ減量・リサイクル】

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
1	ごみの排出量の削減に取り組めます。	新型コロナウイルス感染症などの影響もありごみの総排出量が横ばいとなっていることから、ごみの分別や適正排出が推進されるよう周知等を図りごみの排出削減に努めます。 R3 目標値：890g／人・日	環境衛生課	ガイドブックの全戸配布やホームページによる周知を行った。 事業系ごみ及び家庭ごみにおいて減少傾向となったが、目標値に達しなかった。 R3 実績値：933g／人・日 (R2 実績値：953g／人・日)	B

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
2	ごみの再資源化率の向上に努めます。	資源ごみの分別収集及び集団資源回収を推進し、資源回収量の維持に努めます。また、生ごみ肥料化容器及び生ごみ処理機購入設置補助金制度の利用促進を図ります。 R3 目標値：27.7%	環境衛生課	分別収集及び集団資源回収について、広報誌、ホームページ等で周知を行った。 スラグ及びメタルの搬出の減少を受け、ごみの全体の再資源化率は下降し、目標値を達成できなかった。 R3 実績値：23.9% (R2 実績値：25.5%) 生ごみ肥料化容器 35 基及び生ごみ処理機 15 基の補助金を助成した。	B
3	ごみの減量化やリサイクルを推進するため、啓発活動に努めます。	市民と事業者に対し、ごみ処理に係る情報発信を行います。	環境衛生課	減量化、リサイクル、食品ロスについて、広報誌、ホームページ及びきみつくリーングайдブックにより情報を発信した。	A

⑥ きれいなまちをつくります【不法投棄・環境美化】

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
1	不法投棄を防止するため、監視活動を実施します。	環境監視員及び不法投棄監視員によるパトロール等を実施します。また、不法投棄多発区域に移動式の監視カメラを設置します。	環境保全課	環境監視員が週 3 回、不法投棄監視員が月 2 回の頻度でパトロールを行ったほか、不法投棄多発区域 4 か所に設置したカメラによる監視を行った。 不法投棄通報件数 93 件（うち行為者の判明した不法投棄は 4 件） 件数については、ここ数年減少傾向が続いていたが、家庭ごみの投棄が増えたことで件数が増加した。	B
2	不法投棄マップを作成し、公表します。	不法投棄が確認された場所を地図に記載し、公表します。	環境保全課	不法投棄マップに令和 2 年度に不法投棄が確認された 58 か所を記載し、ホームページで公表した。	A
3	散乱ごみ一掃クリーン作戦を実施します。	環境美化の日に散乱ごみ一掃クリーン作戦を実施します。	環境衛生課	コロナの影響により 5 月 30 日の散乱ごみ一掃クリーン作戦を実施できなかった。	C
4	環境美化推進ボランティアの育成を行います。	環境美化活動を行うことにより、環境美化推進ボランティアの育成を図ります。	環境衛生課	コロナの影響により 8 月に実施する予定だった環境美化推進運動を実施できなかった。	C

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
5	空き地等の適正管理の啓発を行います。	広報等による市民周知、苦情があった空き地等に対する指導等を通じて、適性管理の啓発を図ります。	環境衛生課	回覧等により適正管理について周知した。 市民からの相談を受け、対応した。 対応済：27 件（うち空き地 22 件、空き家 5 件） 対応中：78 件（うち空き地 49 件、空き家 29 件）	A

⑦ 安心・安全なまちを目指します【放射性物質】

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
1	市内の公共施設の空間放射線量を測定します。	放射線量の測定計画に基づき、空間放射線量を測定します。	環境保全課	市内 10 か所において空間放射線量の測定を年 4 回実施した。	A
2	一般家庭の空間放射線量を測定します。	市民から要望があった際、一般家庭に出向き、空間放射線量を測定します。	環境保全課	令和 3 年度については、市民からの要望がなかった。	—
3	水道水、学校給食食材、農産物等の放射性物質の検査を実施し、安全性を確認します。	【学校給食共同調理場】 学校給食に使用する食材の検査を実施します。 【農政課】 農産物や獣肉処理加工施設で処理されたイノシシ肉の放射性物質の全頭検査を行います。	学校給食共同調理場 農 政 課	【学校給食共同調理場】 月 1 回、食材の検査を行い、安全性を確認した。 【農政課】 456 頭全頭のイノシシ肉の検査を行い、安全を確認した。	A
4	産業廃棄物最終処分場の排水の放射性物質の検査を実施します。	処分場の浸出水と放流水の放射性物質の濃度について検査を行います。	環境保全課	浸出水 3 か所と放流水 1 か所について月 1 回検査を行い、放射性物質が検出されていないことを確認した。	A
5	放射性物質に関する各種情報や知識を市民に周知します。	市で実施した測定の結果をホームページに掲載します。	環境保全課 学校給食共同調理場 農 政 課	【環境保全課】 市の公共施設の空間放射線量の測定結果をホームページで公表した。 【学校給食共同調理場】 食材の検査を行い、安全性を確認のうえ、ホームページで公表した。 【農政課】 獣肉処理加工施設で処理されたイノシシ肉の放射性物質の測定結果をホームページで公表した。	A

⑧ 未来に向けた環境づくりに取り組みます【地球温暖化対策・省エネルギー】

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
1	地球温暖化対策実行計画に基づき、市の事務事業に係る温室効果ガス排出量を削減します。	前年度よりも温室効果ガスの削減率が向上するよう省エネ活動を行います。	環境グリーン推進室	消防庁舎や道路照明灯等の LED 化が進展したことや本庁舎等の契約電力会社が従前より排出係数の低い事業者に変更されたことなどに伴い、温室効果ガス排出量の削減率は対前年度比で 1.20% 減となった。	A
2	君津市環境マネジメントシステムにより、継続的な環境負荷の低減に努めます。	環境方針を理解し、環境配慮活動を着実に実行するため、研修及び内部環境監査を実施します。	環境グリーン推進室	新規採用職員研修及び各部署での職場研修を実施した。内部環境監査は、教育部出先機関 3 か所、小櫃保育園、人見こども園、小糸分署で行った。	A
3	市の施設について、省エネ設備の導入に努めます。	【道路維持課】 道路照明灯を段階的に LED 照明に交換します。 【公園緑地課】 公園の照明を段階的に LED 照明に交換します。	道路維持課 公園緑地課	【道路維持課】 92 灯の水銀灯を LED 灯に交換した。 【公園緑地課】 65 灯の水銀灯を LED 灯に交換した。	A
4	一般住宅におけるクリーンエネルギー（太陽光発電システム等）の導入を促進します。	住宅用省エネルギー設備を導入する市民に対し、設置費の一部を補助します。	環境グリーン推進室	住宅用省エネルギー設備設置者に対し、計 77 件の補助を行った。 太陽光発電システム 15 件 燃料電池システム 4 件 蓄電システム 58 件	A

⑨ さまざまな生き物の住む環境を保全します【生物多様性・自然保護】

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
1	丘陵地の樹林を保全します。	山砂採取跡地等への樹木の保全指導を行います。	環境衛生課	山砂採取跡地への立入調査を行い、樹木の保全について確認・指導した。	A
2	動植物の生息・生育環境などの情報提供に努めます。	ガイドブックなどを通じて情報提供に努めます。	環境衛生課	千葉県自然公園マップの掲示や関東ふれあいの道ガイドブックを配布し、情報提供に努めた。	A
3	野生動植物の保護に関する市民の意識を高めます。	イベントの開催を通じて市民意識の向上を図ります。	環境衛生課	コロナの影響により巨樹巨木ツアーを実施できなかった。	C
4	保存樹木の指定を促進し、維持管理のための支援を行います。	既存の保存樹木に対し支援を行うとともに、新たな保存樹木が確認された場合は指定を行います。	環境衛生課	樹木の管理者に奨励金を交付することで、樹木の保存について支援した。	A

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
5	緑化協定を締結し、工場、事業所の緑化に努めます。	一定の規模以上の面積を有する事業所と協定を締結し、緑化を推進します。	環境衛生課	既存事業所 1 社との緑化協定が変更され、緑化面積が約 650 m ² 減少した。 緑化協定に基づく緑化面積 1, 528, 181 m ² （令和 3 年度末時点）	B

⑩ 環境への意識を育みます【環境学習】

	取組内容	年次目標	担当課	R 3 年度取組実績	評価
1	「エコスクールきみつ」の取組みにより、小中学生への環境教育を推進します。	学校ごとの「エコスクールきみつ」の取組を支援するとともに、更新審査及び活動の周知を行います。	学校教育課 環境グリーン推進室	【学校教育課】 エコキャップ回収を行うなど、各校のエコスクールきみつの取り組みを支援することができた。 【環境グリーン推進室】 エコ活動に係る消耗品の費用について支援した。小学校 8 校、中学校 4 校について新規認定又は認定の更新を行った。周東中学校、周南中学校の活動内容をホームページに掲載した。	A
2	市民に対し、環境学習の機会の提供に努めます。	公民館の講座等の中で、環境学習の機会を積極的に取り入れます。	生涯学習文化課	コロナの影響により、一部中止になったものの、環境学習に関する講座を 18 回開催した。	B
3	環境に関する情報を発信し、市民の意識や関心を高めます。	環境に関する情報について広報誌、ホームページ等に掲載します。	環境保全課 環境グリーン推進室	【環境保全課】 ホームページに各種調査の結果を掲載した。また、きみつの環境（君津市環境白書）を発行した。 【環境グリーン推進室】 令和 3 年 9 月 1 日に市民、事業者、市が「オール君津」で、2050 年までにカーボンニュートラルを達成し、環境と経済が調和した「環境グリーン都市」を目指すことを宣言した。	A